

大気環境学会関東支部 科学コミュニケーション部会  
キックオフセミナー

科学コミュニケーションって何？  
— “つたえる・つくる・つなぐ” の概念と実践 —

社会が直面する様々な問題や課題について、進むべき方向や打開策・解決策を議論し共有していくには、社会の様々な立場の間のコミュニケーションが必要ですが、その際に科学の観点からのコミュニケーションが鍵となります。では、大気環境問題に携わる私たちは、どのようなコミュニケーションを取っていったらよいのでしょうか。

本セミナーは、関東支部に設立した科学コミュニケーション部会のキックオフとして、科学コミュニケーションに関する基礎的な事柄や現在地、そして大気環境などの環境問題に関する科学コミュニケーションを実践している事例を知る機会を企画しました。科学コミュニケーションについて、聞いたことはあるけどまだよく知らないという方や何か始めてみたいと思っている方には道案内に、また、既実践している方には情報や意見を交わす場になればと思います。ご関心のある方はぜひご参加ください。

日時： 2021年5月20日(木) 14:00～16:45

場所： オンライン (Zoom)

対象： 大気環境学会会員 (関東支部所属以外の会員も歓迎、法人会員 B・賛助会員・名誉会員も含まれます)、大気環境の調査・研究や行政に携わっている方

プログラム：

基調講演

- ・科学コミュニケーションの来し方行く末  
古澤 輝由 (立教大学理学部)

話題提供・事例紹介

- ・実施ハードルの高い大気環境教育 —調査研究スキルの教育活用—  
齊藤 由倫 (群馬県衛生環境研究所)
- ・サイエンスカフェの企画と実践 —対話に向けた場のデザイン—  
須賀 丈 (長野県環境保全研究所)
- ・大気汚染をどのように見せるか？ —実感を伴った理解のための工夫—  
長谷川 就一 (埼玉県環境科学国際センター)

参加費： 無料

参加申込： 下記 URL に必要事項を記入して 5月14日(金)までにお申し込みください。

<https://forms.gle/GSFjgwYZUr6bC3Sf8> ⇒QR コード

開催日数日前に Zoom のミーティング ID・パスコードを電子メールでお知らせします。



問い合わせ先： 科学コミュニケーション部会長 長谷川 就一 (埼玉県環境科学国際センター)  
e-mail: jsae.kanto.sc@gmail.com (\*をアットマークに変えてください)